

IBM MaaS360 (SaaS) Freemium

本「サービス記述書」は「クラウド・サービス」について規定するものです。該当する注文関連文書には、お客様の発注に関する価格の詳細情報および追加の詳細情報が記載されています。

1. クラウド・サービス

MaaS360 は、iOS、Android および Windows のオペレーティング・システムを活用している現代のモバイル・デバイスのエンドツーエンド管理のための必須機能をすべて備えた、使い勝手のよいクラウド・プラットフォームです。以下は「クラウド・サービス」オファリングについての簡単な説明です。

1.1 オファリング

お客様は、利用可能な以下のオファリングから選択することができます。

1.1.1 IBM MaaS360 Mobile Device Management (SaaS)

コアとなるモビリティ・デバイス管理 (MDM) 機能には、デバイス登録、構成、セキュリティー・ポリシー管理およびデバイス・アクション (メッセージ送信、位置指定、ロック、ワイプなど) が含まれます。「拡張 MDM」機能には、自動遵守規則、個人所有持込み機器 (BYOD) プライバシー設定、「モビリティ・インテリジェンス」ダッシュボードおよびレポート機能が含まれます。

1.1.2 IBM MaaS360 Mobile Application Management (SaaS)

MaaS360 Mobile Application Management は、アプリケーションを追加し、MaaS360 によって管理されるサポート・デバイスにそれらを配布する機能を提供します。これには MaaS360 App Catalog (ユーザーがアプリケーションを表示、インストール、更新・管理時のアラートを受けられるオンデバイス・アプリケーション) が含まれます。

2. データ処理およびデータ保護に関するデータ・シート

IBM のデータ処理補足契約書 (<http://ibm.com/dpa> に公開。「DPA」) のほか、以下のリンクの「データ処理およびデータ保護に関するデータ・シート」(データ・シートまたは「DPA 別表」) にも、「クラウド・サービス」およびそのオプション (処理対象の「コンテンツ」の種類、対象となる処理活動、データ保護機能、および「コンテンツ」の保存および返却についての仕様に関連) に関する追加的なデータ保護情報が記載されています。DPA は、i) EU 一般データ保護規則 (EU/2016/679) (GDPR)、または ii) <http://ibm.com/dpa/dpl> に記載されているその他のデータ保護法が適用される場合に、その適用範囲に限り、「コンテンツ」に含まれる個人データに適用されます。

適用される「データ・シート」へのリンク:

IBM MaaS360 Mobile Device Management	https://www.ibm.com/software/reports/compatibility/clarity-reports/report/html/softwareReqsForProduct?deliverableId=1397222024658
IBM MaaS360 Mobile Application Management	https://www.ibm.com/software/reports/compatibility/clarity-reports/report/html/softwareReqsForProduct?deliverableId=1414149988540

3. サービス・レベルおよびテクニカル・サポート

3.1 サービス・レベル・アグリーメント

本「クラウド・サービス」では、可用性 SLA は提供されません。

3.2 テクニカル・サポート

「クラウド・サービス」のテクニカル・サポート (サポート窓口の連絡先情報、重大度レベル、サポート利用可能時間、応答時間、その他のサポート情報およびサポート・プロセスなど) を参照するには、IBM サポート・ガイド (<https://www.ibm.com/support/home/pages/support-guide/>) の「クラウド・サービス」を選択します。

4. 料金

4.1 課金単位

「クラウド・サービス」の使用に対する課金は一切ありません。

5. 追加条件

2019年1月1日より前に締結されるクラウド・サービス契約書(または同等のクラウド基本契約)については、<https://www.ibm.com/acs>に掲載されている条件を適用します。

5.1 イネープリング・ソフトウェア

イネープリング・ソフトウェアは、以下の条件で提供されます。

イネープリング・ソフトウェア	適用されるライセンス条件(ある場合)
IBM MaaS360 Cloud Extender	http://www-03.ibm.com/software/sla/slabd.nsf/displaylis/5ED6181AD37D14C58525808A004CDD9D?OpenDocument

お客様は、「クラウド・サービス」の満了または終了時に、すべてのデバイスとシステムからイネープリング・ソフトウェアを削除しなければなりません。

5.2 制限

お客様が IBM Security Guardium Data Protection for Databases オファリングに対して有効な使用許諾を有している場合のみ、この「クラウド・サービス」へアクセスすることができます。この「クラウド・サービス」に対するお客様の使用許諾は、IBM Security Guardium Data Protection for Databases オファリングに対するお客様の使用許諾の終了または満了に伴い、終了します。

「クラウド・サービス」のお客様による使用は、10,000人の「許可ユーザー」、または20,000台の「クライアント・デバイス」を超えないものとします。

- 「許可ユーザー」とは、直接または間接のいかなる方法においても(例えば、多重化プログラム、デバイスまたはアプリケーション・サーバーを通じて)「クラウド・サービス」へのアクセス権限を付与されている特定のユーザーを指します。
- 「クライアント・デバイス」とは、「クラウド・サービス」へアクセスするサーバー環境から、実行コマンド、手続き、またはアプリケーションを要求または受信するデバイスのことです。

5.3 期間

お客様は「クラウド・サービス」を1か月間使用できます。なお、この期間は、(i) IBMが「クラウド・サービス」の営業活動を中止するか、「クラウド・サービス」を終了する、(ii) 第5.2項の制限事項が今後満たされなくなる、または(iii) いずれかの当事者が都合により、30日前までに他方当事者へ書面で通知することにより解約するまで、1か月単位で自動更新されます。

6. オーバーライド条件

6.1 データの利用

両当事者間の「クラウド・サービス」基本条件の「コンテンツおよびデータ保護」項にいかなる矛盾する規定があっても、以下の条件が優先します。IBMは、お客様の「クラウド・サービス」の利用によって生まれるお客様の「コンテンツ」に固有のものである結果(以下「洞察」といいます。)や、お客様を特定できる結果を利用したり開示したりしません。ただし、IBMは、個人を特定する情報を削除し、追加情報を用いなければいかなる個人情報も特定の個人に結びつけることができないようにしたうえで、「クラウド・サービス」を提供する過程で、「コンテンツ」および「コンテンツ」に由来するその他の情報(「洞察」を除きます。)を使用できます。IBMは、研究、テスト、およびオファリング開発の目的でのみ、このデータを使用します(Mobile Metricsなど)。